

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第一小学校6年
西田 優里さん



熊野第一小学校 6年
浦上 琉生さん



【評】「図画工作科」水墨画の学習で「鳥獣戯画」を書きました。色の濃淡や線の太さに気をつけ、丁寧に仕上げました。蛙とウサギが動き出しそうに見えます。

【評】書道科で曲りのある漢字を学習し、「七」という字を書きました。穂先の通る位置を意識して曲りを書くことができました。二画目が交わる位置や二画目の長さにも気をつけています。名前も大きく丁寧に書いており、パワーのあふれた迫力ある作品です。

町の人口と世帯数

平成26年9月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (302)

ヌルデ

(ウルシ科)



幹を傷付けると、漆成分の白い樹液が出ます。これを器具などに塗ったので、ヌルデの名があります。葉の軸には時々、大きな袋状の瘤が見られます。アブラムシが卵を産み付けると、刺激で組織が膨れ虫瘤になります。これを付子と言います。別名はフシノキ。付子を蒸して乾燥させたものを五倍子と呼び、タンニンを多く含むため、染料、インク、薬品などに利用します。かつては既婚婦人のお歯黒にも使いました。花期は8〜9月。枝先に大きな円錐花序をつくり、黄白色の小さな花が多数密

集して咲き、よく目立ちます。雌雄異株で、雄花序は雌花序より大きく、雄花は花弁が反り返り、雄しべが突き出ています。果実は直径4mmほどの扁球形で短毛があり、熟すと

白い粘液で覆われます。酸味と塩味があり、塩の代用にした子供がなめたりしたので、シオノキ、シオナメなどの地方名があります。材は白く軟らかいので細工物に用います。聖徳太子が四天王像を彫り蘇我氏の勝利を祈ったとされ、勝つ木の地方名もあり、その数は100を越すそうです。日本全土に分布する落葉小高木。奇数羽状複葉で互生し、縁に鈍鋸歯があります。葉軸に、ひれ状の翼があるのが大きな特徴です。白膠木紅葉は秋の季語です。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ピックアップ

【ひろしま神楽グランプリ】

今年度の各地の競演大会で優勝した神楽団を集めたチャンピオン大会で、「神楽の甲子園」ともいえます。新舞の部と旧舞の部の頂点を目指し、それぞれ磨きぬいた技で競い合います。トップクラスの実力を持つ神楽団が集合する機会をぜひお見逃しなく。

時11月22日(土)

所 神楽門前湯治村神楽ドーム

観覧料あり

問 神楽門前湯治村

0826・54・0888



(商工観光課)

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

防災無線放送再生ダイヤル
082-820-6640
(放送終了後24時間自動消音)

